大会スケジュール

＊会場「地域交流センターはなもも」にて終日●ポスターセッションを行います。

1日目

13:00	受付開始	ポスターセッション
13:30	開会式 / 移動	
14:30	フィールドワーク	
16:00	移動 / 休憩	ポスターセッション
16:30	実践者アピールタイム	
17:00	基調講演	
18:40	大交流会 ＊21:00 頃 1 日目終了	

● ポスターセッションとは会員団体の活動を紹介する特設展示ブースです。

2日目

8:50	受付開始 ＊2日目から参加の方のみ	
9:00	分散交流会	ポスターセッション
10:30	移動 / 休憩	
11:00	パネルディスカッション	
12:00	閉会式	
12:30	大会終了	

お宿のご案内

14th 大会要項

＊宿泊される方は、下記から選んでお申し込みください。

❶ ラーニングアーバー横倉・樹庵

＜宿泊料金＞
一泊朝食付き：6,500 円
＜定員＞40 名程度

＜ご案内＞
○浴衣、フェイスタオル、バスタオル、歯ブラシ完備
○石鹸、シャンプー、リンスはお風呂に常備
○キャンセル料：前日 50%、当日 100%、1 週間前から 30%

＜ホームページ＞https://juan-manabi.com/

❷ 宿屋揖斐川（第２フィールドワーク会場）

＜宿泊料金＞
一泊朝食付き：6,500 円
＊朝食はモーニングにご案内
＜定員＞10 名程度

＜ご案内＞
○ナノミストサウナ 一人 1,000 円（別料金 / 希望者のみ）
○持ち物；タオル類、洗面用具、寝衣
○石鹸・シャンプー・ドライヤー・Wi-Fi 完備
○キャンセル料：前日 50%、当日 100%、1 週間前から 30%

＜Face book＞Yadoya Ibigawa

❸ ホニャラノイエ（第３フィールドワーク会場）

＜宿泊料金＞
一泊朝食付き　6,500 円
＊朝食はモーニングにご案内
＜定員＞10 名程度

＜ご案内＞
○入浴：ぬくい温泉 750 円（別料金）
○持ち物：タオル、洗面用具、寝衣
○ドライヤー・Wi-Fi 完備　○ネコ２匹います
○キャンセル料：5～3日前 30%、2 日前から 50%、当日 100%

＜ホームページ＞https://honya1167.site/

＊男女別の相部屋となります。
＊②と③が定員を超えた場合は、①に振り分けさせていただきます。

会　場

揖斐川町地域交流センター
はなもも
〒501-0603
岐阜県揖斐郡揖斐川町
上南方２７－７
TEL.0585-22-1120

アクセス

お車でお越しの方

- 東海環状道 大野神戸 IC から約 20 分
- 東海環状道 山県 IC から約 50 分
- 岐阜市長良橋より約 50 分

公共交通機関でお越しの方

❶ 養老鉄道大垣駅発 11:45→揖斐駅着 12:09
❷ 揖斐駅より揖斐川町ふれあいバス 12:20 発
❸ 地域交流センター前 12:37 着　バス停より徒歩 5 分

お問い合わせ先

（一社）ぎふの田舎へいこう推進協議会事務局

❶ **TEL.**　0575-87-0128
❷ **E メール**　green@gifuina.com
❸ **大会用イベントページ**
第14回ぎふグリーンツーリズムネットワーク大会 in 揖斐川町
開催案内サイト　https://gifuina.com/event/p-11294/
❸ **ご 注 意**

・雨天決行（ただし、事務局が危険による中止を決定した場合は、前日までに上記ホームページにて発表します。）
・ホームページなどで情報を知って参加される非会員参加者の方には、協力金1,000円をいただきます。
・旅行関係者・報道関係者・行政職員（地域おこし協力隊員・集落支援員等も含む）のみなさまは、お申し込み時にお申し出いただけば、協力金は免除させていただきます。
・非会員でも、来年度会費（3,000円）をお支払いいただきご入会いただいた場合は、本大会と次年度大会の参加費は無料となります。
・体調に不安がある場合は、参加をお控え下さい。

お申し込み方法

＊下記のいずれかの方法でお申し込みください。

❶ HP の「申し込み特設サイト」からお申し込みください。

「ぎふの田舎へいこう！」推進協議会 会員サイト
「各種イベント」に あります。
https://gifuina.com/event/p-11292/

ここにあります。

❷ メールでお申し込みください。
E-mail : info@gifuina.com
＊メールの件名を「ぎふGTN大会申込」としてください。

❸ 下欄にご記入の上 FAX でお申し込みください。
FAX:0575-87-0131

申込〆切 2024 10/30(水)

お名前（ふりがな）		性別		電話番号	（自宅・勤務先・携帯）※緊急時につながる番号をお書きください。
住　所	〒（自宅・勤務先）				
所　属	※所属団体名、行政機関名、会社名、学校名、職業などをお書きください。				

■宿泊される方は、希望する宿泊施設に✓をお付けください。
☐ ラーニングアーバー横倉・樹庵
☐ 宿屋揖斐川　☐ ホニャラノイエ

■下記のうち、参加するものに✓をお付けください。
☐ 1 日目（開会式・フィールドワーク）　☐ 1日目（基調講演）
☐ 大交流会（☐ お酒あり：5:000円　☐ お酒なし：4,000円）
☐ 2 日目（分散交流会）　☐ 2日目（パネルディスカッション・閉会式）

■下記のうち、該当するものに✓をお付けください。
☐ 会員（参加費無料）　＊所属団体が協議会会員の場合、その構成員は何人でも無料です。
☐ 会員予定者（来年度会費として3,000円いただきます）＊所属する団体が協議会にご入会いただけば、その構成員は何人でも無料になります。
☐ 会員でない参加者（協力金として1,000円いただきます）＊ホームページなどで情報を知った一般の参加者など。

■希望する講座を記入してください。　＊フィールドワークと分散交流会は連動しています。両方に参加される場合は、同一テーマをお選びください。

フィールドワーク（1 日目）	[第1希望]	[第2希望]
分散交流会（2 日目）	[第1希望]	[第2希望]

※フィールドワーク、分散交流会の内容は本チラシ見開きをご覧ください。

どう活かす！
地域の宝、暮らしの魅力！

かけがえのない暮らしを、笑顔を、つなぎたい！

岐阜県では、豊かな自然とその恵みに育まれた農林漁業や伝統文化を地域資源ととらえ、それらを活かした農泊を積極的に推進してきました。

近年その取り組みは移住者をはじめとする若い世代へと裾野を広げ、新しい担い手による暮らしの創造と連動して新しい農泊が胎動を始めています。それは、農山村の魅力の再発見と再構築をもたらし、都市に住む方々へのライフスタイルの提案やインバウンドの新しい受入先へと可能性を広げています。

本大会では、胎動を始めた新しい農泊が、地域資源を活かし地域連携を深めながら、地域課題解決に向かうその道筋を、揖斐川町の取り組みを通して共に考えたいと思います。

Keynote Speech

1日目(11/12)

基調講演

地域まるごとお宿

アルベルゴディフーゾで地域の未来を拓く

講師：上山康博（かみやま やすひろ）

一般社団法人 アルベルゴディフーゾ・インターナショナル極東支部代表理事 / 一般社団法人 日本ファームステイ協会代表理事 / 株式会社百戦錬磨 代表取締役 CEO / 一般社団法人 住宅宿泊協会代表理事

アルベルゴディフーゾは、持続可能な農村ツーリズムの実現に向けてイタリアで生まれました。

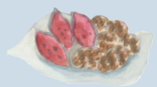
農村集落内の空き家をホテルとして再生し、レセプション（受付）機能をもつ中核拠点を中心に、宿泊施設やレストランをネットワーク化するもので、「地域まるごとお宿」と訳されることもあります。この取り組みの、日本の中心的存在、上山康博さんに、具体的事例を踏まえながらその真髄をうかがいます。

Panel Discussion

パネルディスカッション

2日目(11/13)

「フィールドワーク」「分散交流会」で学んだ３つのコースを、それぞれのエスコーターのみなさんがスライドとともに報告し、「地域が取り組むべき農泊やグリーンツーリズム」について、ディスカッションします。



Big Exchange meeting

大交流会

1日目(11/12)

１日目の夜には、地元の美味しい料理とともに、講師陣、参加者のみなさんと語り合う大交流会を催します。県内の仲間たちが、年に一度一堂に会するこの機会に、ぜひあなたもご参加ください！

※写真はイメージです。おたのしみに！

Fieldwork

エスコーターの方々と共に歩き、現場で学び考えます。

Subcommittee

フィールドワークで感じたことや、疑問を率直に語り合い深めます。

地域文化

1日目(11/12)

第１フィールドワーク

揖斐の薬草文化と地域の暮らしを活かした農泊

Escorter: 四井智教（しい ともゆき）
はるひの案内所

古くからこの地で受け継がれてきた薬草文化。この地域の宝をどう活かし、どう繋いでいくか？ 若者の挑戦に耳を傾けてください。

岐阜のマチュピチュ 山の上にある茶畑
天空の遊歩道 見　学
こんな場所に茶畑を作った先人たちの想いに触れる

地域のレセプション（受付）機能を持つ
はるひの案内所 視　察
地域案内所の役割ってなに？現場で考えよう！

薬草の里かすがの拠点施設
かすがモリモリ村 リフレッシュ館
薬草風呂、薬膳料理、地域の特産品の販売などを見学

2日目(11/13)

第１分散交流会

薬草文化を中心とした揖斐の暮らしと文化をつなぎ、発信するために

はるひの案内所は

何をしようとしているのか？
その役割と課題、そして未来を語ります。

＜あなたなら＞
1、どんな地域案内所を作りますか？
2、地域案内所で伝えたいものとは？

伝統文化

1日目(11/12)

第２フィールドワーク

日本の伝統を活かしてつくる農泊体験

Escorter: 保井 円（やすい まどか）
大和神社宮司
宿屋揖斐川オーナー

23年暮らしたフランスから帰国して、宮司をしながら神社の敷地内で古民家貸別荘のオーナーをしている保井さん。彼が発信する農泊とは？ 日本の暮らしとは？

大和神社の境内にある古民家お宿
宿屋揖斐川の 見　学
かまどキッチン / 五右衛門風呂 / 屋根裏 / 座敷 etc.

オーナーで宮司の保井さんの話をきこう
宿屋揖斐川の 説　明
・なぜ始めた？
・なぜ宣伝しない？
・料金は？ 予約方法は？

みんなと話したい！
あなたが一番大切にしたい事は?
オーナーのポリシーやこだわりを見て聞いて率直な意見交換

2日目(11/13)

第２分散交流会

地域の伝統行事、暮らしの中に溶け込んでいる伝統・・・。
あなたの地域にある伝統、その

“伝統”を活かしてつくる農泊

について講師とともに考え、ざっくばらんに語り合いましょう。

新発想

1日目(11/12)

第３フィールドワーク

世界一周してきた夫婦がつくるホニャラな農泊

Escorter: 加藤武留（かとう たける）＆瑛美（えみ）
夫婦で古民家宿
ホニャラノイエを運営

訪れる人を客ではなく仲間として迎える・・・。
ホニャラノイエのもてなさないお宿のカタチから学びます。

100 年越えの古民家を味わう
ホニャラノイエ 見　学
少ない自己資金で開業！現場で見るスモールスタートの極意！

現場でどんなことが起こっているか？
ホニャラノイエのゲスト対応
接客しない、もてなさないここに来た人は何をしている？

「やりたい!」をやるイベントとは？
ホニャラノイエのイベント
ホニャラノイエが企画するさまざまなイベント紹介

2日目(11/13)

第３分散交流会

２日目の分散交流会では、ホニャラノイエ恒例のイベントを体感します！
全員が車座になって、ひとり１分で熱い夢を語る

みんなのプチ夢語り！

かざらず、かまえず、きどらない・・・
あなたの本音を聞かせてください！
＊当日までに考えてきてね！